

乳幼児ネット全国集会 就学前以上が9割超 医療費助成が大幅に前進



子どもの健全な発育を保障すべきと挨拶する住江氏＝5月26日、国会議員会館内

全国保険医団体連合会や婦人団体などをつくる

乳幼児医療費無料制度を国に求める全国ネットワ

1ク(乳幼児ネット)が5月26日に国会内で集会を開いた。集会では、2001年5月に「乳幼児ネット」が発足して以来、子どもの医療費無料制度の拡充を求める世論が急速に広がっていることが報告された。

国制度の創設を求める意見書を採択した地方議会が全体の44%に達し、通院対象年齢を「就学前」以上とする市区町村は01年4月の20%から09

年には94%へと増加し、入院も同期間に37%から97%へと大幅に前進した。助成対象を「中学校卒業」以上とする市区町村は通院349(19%)、入院390(21%)に広がった。

一方で各都道府県や市町村での自治体間格差も拡大している。群馬県では、通院入院とも中学卒業まで助成しているが、大阪では助成対象を通院3歳未満、入院就学前と大きく格差がある。

乳幼児ネットの呼びかけ人の住江勇保団連会長は「格差社会・貧困が進み、社会保障がますます進んでいる中で医療費無料化、社会保障現物給付が求められている。子どもの肉体的・精神的発達を保障しなくてはならない」と述べた。

集会には、齊木武志・中後淳・宮崎岳志(衆・民主)、穀田恵一・笠井亮・高橋千鶴子(衆・共産)、小池晃・山下芳生(参・共産)の各国会議員が参加し、地域間格差はなくすべく、国制度創設に理解を示した。

当日は4万8344筆の「国の医療費無料制度創設を求める請願」署名を国会に提出し、これまでに届けられた合計は130万筆を超えた。



口腔機能について論じる岡崎氏(右)と話を熱心に聴く受講者＝5月23日、M&Dホール

「ヒトの赤血球と白血球はどちらが先か」「ある産婦人科病棟で、手術後、早くガスを出す為にどうした方法と」「歯から見た馬券の買い方は」「何故ヒトの歯は、一度しか生え変わらないのか」など



咬合器を示し解説する柿本氏＝5月22日、保険医会館

検査380点に含まれたチェックポイントとゴシックアイチ描記法は、合計で900点の時代があったそうで、その当時は今のようないくつかの項目が多かったが、最近では少なくな

講演では、咬合器の分類から始まり、アルコン型、コンダイラー型の各々の特徴、スロット型、ツインプレート型の利点、欠点などを丁寧に説明し、臨床でどのような視点から咬合器を選定すればいいか示唆した。

【面談議員】(民主・衆)長尾敬(自民・衆)竹本直一、(共産・衆)宮本岳志、(共産・参)山下芳生

【秘書対応】(衆院)民主)稲見哲男、大谷啓、熊谷貞俊、熊田篤嗣、樽床伸二、辻恵、中川治、中島正純、中野寛成、長安豊、萩原仁、平野博文、藤村修、村上史好、吉田おさむ、渡辺義彦、(社民)辻元清美、服部良一、(自民)松浪健太、谷畑孝、西野あきら、柳本卓治、(公明)池坊保子、(共産)吉井英勝

【参院】民主)梅村聡、尾立源幸、松岡徹、前川清成、(自民)北川イッセイ、谷川秀善、(公明)白浜一良、山下米一、山本香苗、(共産)市田忠義

5月度生涯研 魚類からヒトへの歯や咬合 進化から口腔機能を探る

歯科臨床学術学会部は5月23日、岡山大学附属病院小児歯科講師の岡崎好秀氏を招いて「動物学やヒトへの進化から口腔機能を探る―謎解き口腔機能学」をテーマに、5

児を診てきたが、その中で重度の脳性まひ児には天折(ようせい)した子ども達が多い。そんな子ども達を振り返ると、重度であるばかりでなく、常に口が開いていたように思う。口は使わないと開いてくる。だから使えばよい。これだけで多くの問題が防げると述べた。

協会の南河内地区は、半調節性咬合器の使い方テーマに、柿本和俊氏

咬合器の選び方・使い方 GOAやCCBの手順をビデオで解説 南河内地区

るべき小児の咬合をほじめとした日常臨床上の問題について論じた。同氏は、講演を通して「難しいことをやさしく」「やさしいことを重く」「重いことを面白く」を念頭におきつつ、1つの解答を求めるのではなく、いかに導く解答を見つけた。(淀川区・林哲平)

5・22近畿総決起集会賛同一覧 (団体・個人、敬称略、大阪のみ、順不同)

【国会議員】 辻 恵(民主・衆・大阪17区) 長安 豊(民主・衆・大阪19区) 竹本 直一(自民・衆・近畿比例) 宮本 岳志(共産・衆・近畿比例) 吉井 英勝(共産・衆・近畿比例) 辻元 清美(社民・衆・大阪10区) 【医師会・歯科医師会・医療関係】 守口市医師会 会長 森崎堅太郎 箕面市医師会 会長 首藤弘史 摂津市医師会 会長 黒本成人 【自治体】 岸和田市長 野口聖 大阪市議会議長 船戸良裕

保険医年金

【予定利率】 **1.256%** 2009年9月1日現在

1 全国で加入者数約6万人、積立金総額1兆1000億円を超える大規模年金制度。42年の実績!

2 生保4社(三井・明治安田・富国・ソニー)に委託してリスクを分散しています

3 制度発足以来、年金受給者の受給額をカットしたことはありません

【ご加入例】
40歳 月払 **10口** (10万円) **加入**

70歳から10年確定年金で受給の場合
 受給月額 約36万円
 受給総額 約4,427万円
 ◎掛け金総額 3,600万円

加入口数 ●月払: 1口1万円(通算30口まで)
●一時払: 1口50万円(毎回40口まで)

加入資格 満74歳までの協会会員
月払の増口・一時払は満79歳まで

短期のご利用では積立金が掛け金を下回ります